

令和 7 年 8 月 2 日

2024 年度 武蔵浦和日本語学院 第三者評価委員会 報告書

武蔵浦和日本語学院 学校評価特別委員会
委員長 殿

第三者評価委員会

今般、武蔵浦和日本語学院に関する学校評価報告書を吟味し、学院の運営状況について意見を述べさせていただきます。

様々な新興国の学生による日本留学も増加しており、留学生のニーズを見極め、授業への対応も行っていく必要があると思われます。その点については、分析・検討を重ねる必要があると思われます。

増員計画もあるとの話を伺って言います。きめ細かな指導体制の見直しも必要であると思われますので今後も継続して自己評価を実施していただき、しっかりと議論を通じて健全運営をされることを望みます。

1. 学校の組織運営の状況について

項目	意見等
・学院長など管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、他の教職員から信頼を得ているか ・校務分掌や主任制が適切に機能するなど、組織的な運営・責任体制が整備されているか	昨年度同様、適切なリーダーシップをとっていると思われます。 業務分掌を構築し、組織図も必要に応じ更新しており、組織として熟成が進んでいると思われます。一方で留学生の増加に伴う職員の増員もされていますが、合理化、効率化できる業務の検証も必要であると思われます。特に、人員確保が困難な社会情勢もあるため、人に頼らない DX 化の推進も積極的に行うべきものと考えます。
勤務時間管理や服務監督が適切に行われているか	留学希望の学生が多くなっており、個々の担当者の負担が多くなっていると思われます。残業が増えないよう、業務の調整を確実にできるようにすべきと考えます。 業務が属人化しないように、同じぎいうむを複数人ができる体制を取るべきだと思われます。

危機管理やリスク管理、情報管理等の方針が示され、関係者に周知されているか	教職員が多くなってきたこともあって情報管理についてはこれまで以上に管理を確実にやる必要があります。 BCPに関するマニュアルの見直し、訓練も実施するようにしてください。
--------------------------------------	---

2. 学校と設置者の連携の状況

項目	意見等
・設置者が明確な教育方針等を示し、それに基づいて教育活動その他の学校運営を行うよう指導しているか ・設置者の示す明確な教育方針等に基づいて教育目標を設定し、教育活動その他の学校運営を行っているか	適切に実施されている。

3. 目標設定と自己評価の状況

項目	意見等
学校の状況を踏まえ重点化された中・短期の目標が定められているか	具体的な目標を設定しています。 全教職員で共有できるよう会議等の打ち合わせで繰り返し共有してください。
・自己評価の結果が具体的な学校運営の改善に活用されているか ・自己評価が組織的に実施されているか	自己評価に対しての議論もできています。 組織的に実施できていると思われます。

4. 学校関係者評価の状況

項目	意見等
・学校関係者評価が自己評価の結果を踏まえて実施されているか ・学校関係者評価のための体制は適切か	適切に実施できているものと思われます。 社会環境の変化に伴い、これまで以上に外部環境を広くとらえ、検討範囲、説明範囲も広げ丁寧な説明を実施するようにすべきと思われます。

5. 教育課程等の状況

項目	意見等
----	-----

学校の教育目標を踏まえて教育課程が編成・実施され、その考え方について教職員間で共有されているか	適切です。
---	-------

6. 授業の状況

項目	意見等
発問、板書、指名など、各教員の指導性が各教科の授業において適切に発揮されているか	十分にできています。
個別指導や習熟度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習など、個に応じた指導が適切に行われているか	十分にできています。 しかしながら、学生のニーズも多様化してきているため、目が行き届かないケースもでてきているかと推測されます。確実な指導ができるよう、検証していただきたいと思います。
チーム・ティーチング指導などにおいて、教員間で適切な役割分担がなされているか	十分にできています。
聴覚教材や教育機器、コンピュータや情報通信ネットワークを効果的に活用した授業が行われているか	ICT 教育については十分ではないようです。 E-learning を補助的に活用することも含め継続的に検討が必要かと思われます。
・授業研究を全教員が行うことや、授業研究を継続的に実施することなどを通じ、授業改善に全校的に取り組んでいるか ・校内研修の課題が適切に設定され、実施されているか	反転授業やアクションラーニングなどといった研究も進めていて取り組みが適切になされていると考えます。 研修は計画を立て、学生にとって差が出ないような工夫をお願いします。
学院長等の管理職が定期的に授業観察を行い、教員に対して適切な指導・助言をしているか	適切に行えていると思われます。 教務主任が適切に指導・助言しています。 継続的に、教務部門が積極的に関与し的確にフィードバックをしていく体制づくりも重要と考えます。

7. 学生指導・管理の状況

項目	意見等
学校の教職員全体で学生の状況についての	ミーティングで個々の学生の出欠状況・学

理解を共有し、生徒指導に取り組む体制が整備されているか	習状況について把握されています。
生徒の問題行動の状況を共有し、適切に対処できているか	本国の親とも連絡を取って適切な対応をしています。
保護者と連携協力して、基本的な生活習慣を身につけた学生を育成するための指導を行っているか	学校全体として実施しています。
日常の健康観察や、疾病予防、生徒の自己健康管理能力向上のための取組、健康診断が適切に実施されているか	学校全体として実施しています。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症対策はこれまでに以上に実施することを心がけてください。
学校事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機管理マニュアル等が作成され、活用されているか ・法定の学校安全計画や、学校防災計画等は作成・実施されているか ・校舎や通学路等の安全点検や教職員・生徒の安全対応能力の向上を図るための取組が定期的に行われているか	BCP 計画を作成して対応しています。時々自主的な訓練も実施してください。 BCP 計画に、新型コロナウイルス感染症対策の項目、都市型豪雨被害も盛り込み、検証作業を適時すべきと思われます。

8. 学校に対する児童生徒・保護者の意見・要望等の状況

項目	意見等
生徒・保護者の学校への満足度や要望を把握するための取組を行っているか	学生へのアンケートを取って分析しています。
生徒・保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応しているか	十分に対応しています。
学校便りや学級便りの発行など、主として保護者を対象とした情報の伝達・公開が適切に行われているか	実施しています。
ホームページに校長名、学校の所在地、連絡先、学級数、児童生徒数、教育課程などの基本的な情報が提供され、情報が定期的に更新されているか	実施・更新されています。

以上